

No.	会社名	取り組み【取組を行った主な課】			備考
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
1	東急不動産株式会社			【協定締結】 令和8年1月29日、活力ある地域社会の形成と持続可能なまちづくりを実現することを目的として、包括連携協定を締結した。今後は東急不動産株式会社が有する知見やネットワークを活用し、本市における地域課題の解決に協働で取り組んでいく。 【農林水産課】 勝浦市藻場保全対策協議会の委員として参画し、藻場保全活動に取り組み、令和7年12月19日に「Jブルークレジット認証」を取得した。 【消防防災課】 防災イベント開催への協賛。（3月14日） トイレカーの展示。	
2	楽天グループ株式会社		【協定締結】 令和6年12月20日、地域活性化及び市民サービス向上を目的に、県内の自治体として初の包括連携協定を締結した。今後は楽天グループ株式会社が有する知見やサービスを活用し、本市が抱える地域課題の解決に取り組んでいく。	【企画課】 ①楽天グループ（株）から講師を招いて政策ディスカッションを開催（職員20名参加）。地域課題を解決するプロセスとしてのデータ活用について学び、根拠に基づく政策立案に役立てるための意見交換を行った。（令和7年9月18日） ②楽天グループ（株）から講師を招いて、クラウドファンディング活用勉強会を開催（職員21名参加）。財政負担が大きい事業や新規事業におけるクラウドファンディングの可能性を探ることを目的として、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングについて学習した。（令和7年12月19日） 【高齢者支援課】 高齢者のフレイル予防などの推進 ①スマートフォン向け健康アプリ「楽天シニア」を活用したポイント付与。 1日4千歩以上で楽天ポイントがたまるチェックイン専用タブレットをキュステに設置。（令和7年8月1日） ②脳の健康教室修了者ヘインセンティブ楽天ポイント付与。（令和8年3月付与） 【総務課】 業務改善・働き方改革を学ぶための本社オフィス訪問と意見交換を実施。（令和7年4月18日）	
3	株式会社千葉薬品	【高齢者支援課】 総野地区を中心に移動スーパーを運行。買い物へ出かけることのできない高齢者にとって外出機会を設ける目的で実施した。 【市民課】 市民向け「健康啓発セミナー」のポスターを市内の店舗に掲示したりホームページ上で掲載して周知を行った。	【高齢者支援課】 総野地区の他、興津久保山台地区を追加し移動スーパーを運行。移動困難な高齢者に買い物や外出機会を設ける目的で実施した。 【市民課】 「市民健康講座」のポスターの市内店舗への掲示依頼。（令和6年10月～12月）	【高齢者支援課】 移動スーパー「らくちん便」 上野地区、総野地区、興津久保山台の7カ所において、高齢者への生活支援や買物困難者向けに移動スーパーを運行している。（毎週火曜日）	
4	明治安田生命保険相互会社	【観光商工課】 ①ビッグひなまつりにおける遠見岬神社石段の人形飾りつけにスタッフを派遣してもらった。 ②毎月イベント「かつうら朝空マーケット」の企画として、日々の野菜摂取レベルを簡単に診断できる「ベジチェック診断企画」や「血管年齢診断」を実施してもらった。	【福祉課】 寄附金を受領し、母子および父子世帯等高等学校等就学費補助金の財源の一部に充当した。 【観光商工課】 2025かつうらビッグひな祭りにおいて、ビッグひな祭り実行委員会に対する協賛金を受領するとともに、勝浦市芸術文化交流センター会場でのブース出店を実施した。	【こども未来応援課】 子育て支援に用途を限定した寄附金を受領。市内のこども園、保育所等の児童福祉施設で使用する机、椅子、ベビーカー、ベビーラック等の備品を購入する経費に寄附金を充当する。 【市民課】 健康ハツツ教室2回目の時に「ベジチェック」、「血管年齢測定」を行った。（令和7年12月11日） 【市民課】 自殺対策事業として市民向けに「睡眠と健康の知恵袋講座」を実施。同日に「血管年齢測定」「自律神経チェッカー」「ベジチェック」の測定も行った。（令和8年1月19日） 【観光商工課】 2026かつうらビッグひな祭りにおいて、ビッグひな祭り実行委員会に対する協賛金を受領。勝浦市芸術文化交流センター会場でのブース出店を実施した。	
5	第一生命保険株式会社 千葉総合支社	【市民課】 ①特定健診、肺がん検診、乳がん・子宮頸がん検診、骨密度検診について検診前にチラシを配布し、受診勧奨をした。 ②乳がん・子宮頸がん検診の日（3日間）に乳房モデルを借りて、受診者が自由に触れるようにした。また、そのモデルを使用して乳房のセルフチェックの方法やプレストアウェアネスについて指導を行った。 ③市民向け「健康啓発セミナー」をキュステにて開催した。内容は、「メンタルヘルスと健康について」で国立精神・神経医療研究センター中込先生。		【市民課】 市民の健康増進のため検診等のチラシ配布を行った。 ①骨密度測定会のちらしを市民に配布。（令和7年9月） ②乳がん、子宮がん検診の勧奨ちらしを市民に配布。（令和7年10月） 【観光商工課】 「地域応援プロジェクト」として第一生命保険（株）が作成する地元企業店舗のPRチラシについて市内企業店舗に情報提供。希望者が掲載されたPRチラシは住民へ配布を実施。	
6	大塚製薬株式会社	【高齢者支援課】 ①フレイルの啓発活動として、市役所ロビーにてフレイルチェック会を実施。フレイルチェック会では、測定のほか、大塚製薬（株）から提供していただいたフレイル予防のリーフレット等を活用し保健指導を実施した。 ②65歳以上の市民を対象とした高齢者いきいき応援券配布事業に、大塚製薬（株）から提供していただいたフレイル予防のリーフレットを同封し、フレイルの普及啓発を図った。（発送者数：約7,500人）	【市民課】 熱中症予防対策として、掲示物（ポスター・チラシ）の提供をうけ、市民に対して、熱中症予防対策の周知を図った。（令和6年7月～9月） 【学校教育課】 市内小中学校あてに以下音源CDと校内放送用台本のデータを受領し、配付した。 ①熱中症対策を目的とした校内放送音源教材（令和6年6月） ②乾燥対策を目的とした校内放送音源教材（令和7年1月）	【学校教育課】 市内小中学校に下記の音源CDと校内放送用台本のデータの配付をし、教育現場での対策の啓発として活用する。 ①熱中症対策を目的とした校内放送音源教材（令和7年6月） ②乾燥対策を目的とした校内放送音源教材（令和7年12月）	

No.	会社名	取り組み【取組を行った主な課】			備考
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
7	学校法人 千葉工業大学	【生涯学習課】 千葉工業大学が持つ最先端の科学的な知的・人的資源を活かし、勝浦市の子どもたちの理科、科学に対する知識、関心を高めるため、同大学の学生を講師として市内小学校6年生を対象にロボット教室を開催した。 【学校教育課】 児童生徒向け防災用品（パンの缶詰275缶）の寄附をいただいた。	【生涯学習課】 千葉工業大学が持つ最先端の科学的な知的・人的資源を活かし、子どもたちの理科、科学に対する知識、関心を高めるため、同大学の学生を講師として市内小学校6年生を対象にロボット教室を開催した。（令和7年1月22日） 【学校教育課】 市内小学生に対し文房具の寄附を受け、児童に配布した。（児童数430名） ①ノート 1人1冊 鉛筆 1人2本（令和6年8月） ②フラットノート 新1年生は1人2冊、新2年～6年生は1人1冊 鉛筆 1人2本 富士山消しゴム 1人当たり1個（令和7年3月） 【観光商工課】 2025かつうらビッグひな祭りにおいて勝浦市芸術文化交流センター会場でのブース出店を実施した。（内容：街づくり・地域の活性化について学生達の研究成果の発表）	【生涯学習課】 千葉工業大学が持つ最先端の科学的な知的・人的資源を活かし、勝浦市の子どもたちの理科、科学に対する知識、関心を高めるため、同大学の学生を講師として市内小学校6年生を対象にロボット教室を開催した。（令和8年1月21日） 【学校教育課】 市内小学生に対し飲料水及び缶詰パン（救缶鳥）の寄附を受け、児童に配布した。（令和7年7月） 飲料水 84箱（1箱24本入り） 缶詰パン（救缶鳥） 45箱（1箱15缶入り） 令和8年度の市内小学生（1～6年生）児童用として寄附を受け、配布した。（令和8年3月） ノート 540冊 鉛筆 1,560本 消しゴム 600個 【観光商工課】 2026かつうらビッグひな祭りにおいて、勝浦市芸術文化交流センター会場でのブース出店を実施した。	
8	日本郵便株式会社 勝浦市郵便局	【高齢者支援課】 スマートスピーカーを活用したみまもりサービス事業。アマゾン社のスマートスピーカーと日本郵便株式会社が開発したアプリを利用して、高齢者日常生活の見守りを行った。アプリを活用した見守りは、利用者の生活状況に合わせ1日に何回か起動して高齢者の生活状況を確認する。また、月に1回郵便局の職員が訪問をして日々の様子をうかがい、その結果を遠方の家族へ通知している。 【都市建設課】 道路損傷箇所等の報告 一年間で9件報告があった。	【高齢者支援課】 スマートスピーカーを活用したみまもりサービス事業。アマゾン社のスマートスピーカーと日本郵便株式会社が開発したアプリを利用して、高齢者の日常生活の見守りを行った。アプリを活用した見守りは、利用者の生活状況に合わせ1日に何回かアプリが起動して高齢者の生活状況を確認する。また、月に1回郵便局の職員が訪問をして日々の様子を伺い、その結果を遠方の家族へ通知している。 【都市建設課】 道路損傷箇所等の報告。（令和6年度中の実績1件） 【観光商工課】 市内小中学校生徒によるひな祭り絵手紙コンクール作品展を実施した。また、遠見岬神社駐車場でのブース出店を実施した。（令和7年2月～3月） 【生活環境課】 廃棄物不法投棄の情報提供に関する協定書 職員が通常業務に支障のない範囲において、勝浦市内の道路等への不法投棄と思われる廃棄物等を発見した場合、勝浦市役所に対し情報を提供することにより、良好な環境の保持に努めることを目的とする。	【高齢者支援課】 スマートスピーカーを活用したみまもりサービス事業。 日本郵便株式会社が開発したアプリを活用した高齢者の日常生活のみまもりや、郵便局の職員による月1回の定期的な訪問サービスを実施。 【都市建設課】 道路損傷箇所等の報告。 【生活環境課】 郵便局職員が通常業務に支障のない範囲において、勝浦市内の道路等への不法投棄と思われる廃棄物等を発見した場合、勝浦市役所に対し情報を提供することにより、良好な環境の保持に努める。 【観光商工課】 2026かつうらビッグひな祭りにおいて、市内小中学校生徒によるひな祭り絵手紙コンクール作品展を実施した。 遠見岬神社駐車場でのブース出店を実施した。	
9	市内金融機関（千葉銀行・京葉銀行・千葉興業銀行・銚子信用金庫・房総信用組合）	【情報政策課】 千葉銀行勝浦支店支店長が、勝浦市地方創生総合戦略策定推進会議に、市長が委嘱する金融機関の代表者として参画。	【情報政策課】 千葉銀行勝浦支店支店長が、勝浦市地方創生総合戦略策定推進会議に、市長が委嘱する金融機関の代表者として参画。	【情報政策課】 千葉銀行勝浦支店支店長が、勝浦市地方創生総合戦略策定推進会議に、市長が委嘱する金融機関の代表者として参画。	
10	学校法人国際武道大学	【市民課】 健康ハツラツ・フィットネス教室を開催した。 【生涯学習課】 本市におけるスポーツの推進を目的として、各種取組を実施した。 ・勝浦バレーボールコミュニティ 前期（4～7月）8回、後期（9～12月）8回 全16回 ・勝浦スポーツコミュニティ 前期（4～7月）8回 後期（9～12月）8回 全16回 ・大人の体力測定 前期（6月）1回 後期（12月）1回 全2回 ・ジュニア水泳教室 7月5回 ・陸上競技教室 11月、12月3回 ・中学生バレーボール教室 1月1回 【観光商工課】 海水浴場の開設にあたり、各海水浴場のライフセーバーとして同大学ライフセービング部学生及びOB・OGを中心に業務に従事してもらっている。	【市民課】 健康ハツラツ教室を開催した。（令和6年10月～12月） 【生涯学習課】 スポーツの振興を目的として、各種連携を図った。 ①勝浦バレーボールコミュニティ前期 全16回 ②勝浦スポーツコミュニティ（サッカー、器械運動） 全16回 ③大人の体力測定 前期（6月）、後期（12月）全2回 ④ジュニア水泳教室（7月）5回 ⑤陸上競技教室（11月、12月）3回 ⑥中学生バレーボール教室（1月） ⑦勝浦鳴海駅伝競走大会（1月） 【観光商工課】 海水浴場の開設にあたり、各海水浴場のライフセーバーとして同大学ライフセービング部学生及びOB・OGを中心に業務に従事してもらっている。（令和6年7月～8月） 【総務課】 「勝浦市と国際武道大学との連携推進連絡協議会」の開催。（6月13日） 国際武道大学の「大学教育の質的向上」のための点検・評価への意見に係る参画。	【市民課】 健康ハツラツ教室を2回行った。内容はウォーキングについて大学の先生による講義、その後、学生と一緒に実際にウォーキングを2回開催した。（令和7年11月20日・12月11日） 【生涯学習課】 スポーツの振興を目的として、各種連携を図った。 ①勝浦バレーボールコミュニティ前期（4～7月）8回、後期（9～12月）8回 全16回 ②勝浦スポーツコミュニティ（サッカー、器械運動） 前期（4～7月）8回 後期（9～12月）8回 全16回 ③大人の体力測定 前期（6月）、後期（12月）全2回 ④ジュニア水泳教室（7月）3回 ⑤陸上競技教室（11月、12月）3回 ⑥中学生バレーボール教室（1月）1回 ⑦勝浦鳴海駅伝競走大会（1月） 【総務課】 「勝浦市と国際武道大学との連携推進連絡協議会」の開催。（令和7年5月12日） 【総務課】 国際武道大学の「大学教育の質的向上」のための点検・評価への意見に係る参画。（令和7年11月） 【観光商工課】 海水浴場の開設にあたり、各海水浴場のライフセーバーとして同大学ライフセービング部学生及びOB・OGを中心に業務に従事してもらっている。（令和7年7月～8月） 2026かつうらビッグひな祭り開催にあたり、「かつうらビッグひな祭り若者地域参加プロジェクト」の一環としてボランティアの参加を募り、準備、運営に従事してもらった。	